



問

YKKAP(株)への雇用創出施策及び身馴川公園売却と公園づくりについて

答

企業への地元雇用の積極的な働きかけと新たな公園整備を計画したい(町長)

問

第5次総合振興計画

(後期基本計画…令和3年4月～令和8年3月)が、令和3年4月よりスタートしました。コロナ禍の中で人々のライフスタイルや働き方、SNS利用など、価値観の変化で東京圏より転出する動きも見られるとのこと。一極集中から「選択と集中・分散型」に移行されることも予測されます。このような経済動向や働き方改革等、首都圏から80キロメートル程に位置する美里町においてもチャンス到来ともいえるのではないのでしょうか。3月28日午後3時には、念願の関越道寄居スマートーCが全面開通しまし

た。美里町産業団地の企業も順次操業とのことです。また、美里町地方創生に向けたさらなる施策が重要で、そのため

の仕掛けづくりが必要不可欠です。後期基本計画に基づき各種施策を迅速に推進することが重要であります。企業の拡張や雇用の創出、新たな公園づくり等について答弁を求めます。

① YKKAP(株)の拡張に対し、身馴川公園の売却内容や雇用創出・課題等について
② 身馴川公園売却後の新たな公園づくりについて

町長

① 身馴川公園売却内容についてはYKKAP(株)と1億9580万円を

売却価格とすることで合意に至っています。地中埋設物等

については、現況では把握しきれないことから、今後事態が明らかになってから清算します。YKKAP(株)との契約については、6月議会議決後に、土地売買契約書を締結したい。その後、9月末日までに土地代金(身馴川公園売却代金…1億9580万円)

の支払いを完了、10月から造成工事開始、令和5年度には、新工場の操業開始計画予定です。50名程の増員を見込んでおり、多数の地元採用をお願いしていきます。

② 売却後の新たな公園づくりについては、売却益を活用

し、農村公園の再整備や国指定の水田瓦葺跡周辺を公園として整備する検討をしています。住民意識調査の結果では、公園の整備が重点改善施策の一つに挙げられており、住民の満足度の向上へ繋がる魅力ある公園整備に努めます。

その他の質問

●人口減少抑制策及び若者世代の定住促進施策並びに課題等について

●地域医療及び救急医療体制の充実と今後の課題等について

●地域活性化施設整備事業の進捗状況と課題等について



身馴川公園



農村公園

後期基本計画は、前期基本計画が令和2年度で終了することから社会情勢の変化を踏まえつつ令和3年度を初年度とする5年間の基本計画を策定したものです。





問 身馴川公園の売却問題について

答

会社側はできるだけ早く工場を造りたいと時間が限られた中で、決断をせざるを得なかった（町長）

問

身馴川公園は、多くの町民の苦勞と努力により、子供たちの水遊び場やブランコ・カラフルな複合遊具等も充実しており、親子連れでのんびり楽しめる素晴らしい公園となっています。

また、公園は、面積が1万2118㎡と広く、トイレ・駐車場も整備され、起伏に富み桜の名所・町民の憩いの場・地域の人たちの散策コースにもなっています。

今回、令和3年5月6日に「身馴川公園の売却について」が初めて議員に書面で説明され、本6月議会において売却の議決を求めることとされています。

このような状況を踏まえて、質問します。

議会・町民への具体的な説明が十分でない中、身馴川公園の売却の議決を求めることは、早急すぎると思います。

町長

住民にお話しするには、当然代替案を示さなければなりません。一方、会社側はできるだけ早く工場を造りたいと時間が限られた中で決断をせざるを得なかった。

このため、住民への説明に不足する部分はあるが、身馴川公園の廃止、売却と新たな公園整備方針を決定し、議会に議案を上程することとした。

問

公園内の地下埋設物の撤去費用及び土壌汚染

対策費用の概算額についての説明もなく、さらに、整地費用を全て町が負担するのはおかしいのではないか。

町長

埋設物については、正式な記録はなく撤去費用を把握することはできず、売却後に清算することにした。土壌汚染については、今のところ対策費用が発生するとは考えていない。

問

① 拡張予定の工場敷地面積は、4万2619㎡のうち民有地が3万501㎡、身馴川公園敷地部分が1万2118㎡。一方、建物を建てる建築面積は、約2万2000㎡とされており、民有地部分だけでも建築可能面積が確保されています。身馴川公園を売却しない方法・工夫についての検討が十分でないと考えます。

② 身馴川公園の西側に隣接して民間会社の広大な土地があり、その一部の土地は、100台ほどの駐車場用地として区画され、YKKAP(株)埼玉工場の従業員さんの駐車場として利用されています。

売却される身馴川公園の敷地が結果として、従業員さんの駐車場の一部として利用されるのではないか、懸念されます。

町長

民地だけでは形状も悪く、面積も足りないため、ほかへの移転を選択する



素晴らしい身馴川公園



駐車場として利用されている土地

このことから、公園の売却を含めて提案した。駐車場については、建設会社に売らないか協議したが、売りにたくないという話でした。

町が今後負担する埋設物の撤去費用や整地費用等については、厳格なチェックが必要です。



美里 MS ミリョンの一ロメ



問 災害弱者の避難支援について

答

個別避難計画作成については、早期に具体的な避難方法の検討に努めていきます（町長）

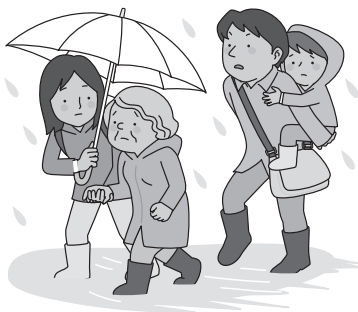
問 災害時の迅速な避難支援を強化するための改正災害対策基本法が施行されています。災害時に支援が必要な高齢者や障害者ら災害弱者ごとに個別避難計画を作成することが、各市町村の努力義務によることなどが柱となっています。ぜひ個別避難計画等の作成を推進していただき、安心して暮らせる地域づくりとのことで伺います。

町長 今回の改正では、近年頻発する自然災害の中でも、令和元年東日本台風を踏まえた調査結果により、避難勧告、避難指示の区分等、行政による避難情報が分かりにくい、避難しなかったまた

は避難が遅れたことによる被災、豪雨・浸水時の屋外移動中の被災、高齢者等の被災等多数発生したなどの課題に対応するため、法改正に至ったものです。

町でも、これまで作成しました避難情報発令マニュアル等の改訂を進めているところですが、住民の皆様には、広報紙やホームページなどにより、避難情報の改訂のほか、避難区域の確認や避難方法を周知していきます。

次に、避難行動要支援者ごとに避難をする際に必要な情報をあらかじめ定める個別避難計画の作成については、地方公共団体の努力義務とする



とともに、計画の作成に必要な個人情報利用及び計画の活用に関する平常時の災害発生時における避難支援関係者への情報提供についても関係法令の中で整理の上、規定を設けることとなったものです。

また、町の個別避難計画の作成状況については、要介護3以上の在宅介護の方と一定以上の障害をお持ちの方については、現在策定しています。今後これらの方の個別避難計画を作成するため、広報紙等の周知のほか、ケアプランやサービス等利用計画の作成時、受給者証等の交付時に個別避難計画を同時に作成していただけるよう依頼していきたいと計画しています。

今後も継続的に避難行動要支援者名簿の更新を行い、できるだけ早期に全ての方の状況を把握し、具体的な避難方法の検討に努めていきます。



甘粕地区の天神川

避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は、警戒レベル3「高齢者等避難」で危険な場所から避難しましょう。





問 身馴川公園の一部機能を存続すること

答

YKKが判断をすることで、
町では言えません（町長）

問

日本共産党美里支部発行のみさと民報157号を読んでくださった方から私への一本の電話から始まりました。「毎日小山川遊歩道をジョギングしている。公園がなくなり工場になってしまつと、汗をかけた後休憩のとき水が飲めなくなる。水飲み場だけでも残してほしい」、「公園がなくなることには反対ですか」、「いいえ、違います。水飲み場を残してほしい」、この言葉を町長に伝えることを約束し、話を終えました。この一件をきっかけに身馴川公園を利用する方の声を聞きたいと考えました。

5月下旬、身馴川公園にて聞き取り調査を行いました。公園がなくなり工場が拡張される、しかし身馴川公園の代替地が近くで調査が進められている、この内容を伝え、意見を伺いました。家族連れの方「代替の公園が近くにできるのであればOK」若い2人連れ「初めて来ました。川を散歩できるので、ここを選びました」家族連れ「なれ親しんだ公園がなくなること寂しいが、代替の公園ができるのであれば構わない」お年寄り「ママシの看板があるが、なれ親しんだ公園だ、寂しい気がする」年配のおばあさん「難しい話ばかりではない」。車を止め、小山川を

散歩する人、ジョギングする人がたくさんいる。「公園がなくなることは残念だ。車を駐車で、川を散歩できる条件は残してほしい」、「代替の公園ができるのであれば問題なし」。

美里町・美里町教育委員会が製作、みさと郷土かるた「フレンソ咲いてる小山川」、当時の東見玉小学校5年生がつくった詩です。きれいな流れ、小山川の水辺に群生し、早春に白い花を咲かせます。見る人の気持ちを爽やかにしてくれます。そんな小山川遊歩道は大切な観光資源であり、美里町の誇りです。

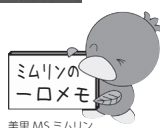
私は、公園利用者の半数が小山川遊歩道へと足を運んでいる以上、公園売却益の一部を使って水道、駐車場、トイレだけに限定した小山川遊歩道への玄関口を身馴川公園近隣、水道橋付近等へ造るべきです。

町長 開発の条件として、3%以上の緑地を設けなければいけないという決まりがあり、その緑地を公園として整備することも可能ですので、YKKにお願いします。整備するのはYKKですので、実際にどういふうな整備をするかというのは、YKKが判断することで、それはこうではなければ駄目だということとは町では言えません。



平成10年度完成した身馴川公園

身馴川公園は平成10年に整備費約1億円で誕生しました。



美里 MS ミリノ



問 多様性を認め合う社会(美里町)の構築について

答
児玉郡市内の市町と
作業部会を立ち上げ検討している (町長)

問 LGBTQ条例の制定について

町長 性的指向や性自認、その他のセクシュアルマイノリティに関する差別的禁止やアウトティングの禁止などを盛り込んだ条例制定の動きがあることは承知しています。町民一人一人の権利が尊重され、生き生きと自分らしくいられるようプランに盛り込み、県が予定している社会全体のLGBTQの理解の向上、レインボーカラーのステッカーなどを活用して、行政や周りの人が理解や支援、あるいは当事者の方に見える化をする取組等とも連携していきたい。

問 パートナリシップ制度とファミリーシップ制度について

町長 パートナリシップ制度については、町でも令和4年4月からの制度開始に向け、児玉郡市内の市町と作業部会を立ち上げ、先行して制度を開始した本庄市も含めた児玉郡市で協定を結ぶことで、児玉郡市間で転出・転入がなされても、転出元の市町でパートナーシップ宣言をし証明を発行した方に対しては、転出先の市町で再度の申請に係る審査を省略して証明書を発行し、宣言を申し出た方たちの審査に係る時間や書類の負担軽減、職員の審査事務の

軽減につながる方法も検討しているところです。
ファミリーシップ制度についてですが、パートナーであることを宣言した2人のほかに、共に家族として暮らしている未成年の子どもがいる場合にその子どもを含めた家族の関係を証明するものです。

状況を見て検討したい。
小中学校におけるLGBTQ教育について

教育長 本町では、児童生徒の教育上及び人権教育上の配慮として、性は多様なものであるという視点を大切に、発達段階に応じた教育を推進しています。

小学校の保健では男女の性の違いに気づき、一人一人の違いを認め合い、お互いに助け合って協力していけるように指導をしています。
中学校においても、例えば保健体育では性に関する不安や悩みがあるときは、信頼できる大人や専門家に相談することや性のことで悩んでいる

♡ LGBT ♡



人のための電話相談窓口「よりそいホットライン」があることを学習していきます。

LGBTQのQ(クエスチョニング)は、自身の性自認や性的指向を定めていないセクシュアリティを指します。



美里 MS ミミリン



問

すいでんかわらがまあと
水殿瓦窯跡を安心安全で
美里町が誇れる史跡公園に

答

魅力ある公園の整備を計画していきたい（町長）

問

身馴川公園は、YKK AP(株)工場増築に伴い、売却により令和3年9月をもって廃止予定です。大変すばらしく、長きにわたり町民に親しまれた公園ですが、みさと総合防災ハザードマップによりますと、豪雨災害の場合一部水深最大2メートルが想定される浸水区域内でもあり、災害の際、避難所としての機能は果たせないものと考えられます。

現在検討されている代替

地、美里町沼上土地内の水殿瓦窯跡は豪雨災害の浸水はゼロメートルであり、危険はないとされています。水殿瓦窯跡は鎌倉時代の歴史的建造

物であり、鎌倉との関係の深

さを物語る歴史的遺産で国指定史跡とされています。ここで生産された軒瓦や平瓦は鎌倉まで運ばれ、寺社などの建物に使われたとされています。特に鎌倉の永福寺二階堂は、二階建ての建物で、ここに水殿瓦窯で焼いた瓦が使用されています。当時は珍しく、非常に立派な建物であり、源頼朝が、中尊寺大長寿院の二階堂を模して建立したとされています。

二階堂は、1405年、応永12年に炎上により廃絶となりましたが、鎌倉市大字二階堂として地名が残っています。人口減少、少子高齢化が進

む中、子育て世代からの公園に対するニーズが高まっている中、子育てしやすい町、子どもから高齢者まで幅広い世代が利用できる公園を考えていかなければなりません。

そこで質問させていただきま

す。水殿瓦窯跡公園を、災害の際、避難場所としての検討について

町長

水殿瓦窯跡周辺の洪水時の浸水がゼロメートルと想定され、水害時においても一時避難できる緊急避難場所として整備できるものと考えています。

問

史跡公園としての整備計画を

町長

水殿瓦窯跡は国指定史跡という観点からも、史跡の保護維持と歴史継承をしていくことが重要であり、現在ですと訪れた方がよく分からないような状況になっておりますので、整備が必要と考えています。

防災、史跡と併せ子どもたちが安心して遊べ、歩く人たちの憩いの場となるような、利用する皆さんにとって魅力ある公園の整備を計画していきたいと考えています。

さらには当然瓦を作ったということがありますから、うまく瓦を使ったような形で何かを考えるという公園の整備は十分考えられると思います。



永福寺二階堂（復元イメージ）



巴紋鯉瓦（ともえもんあぶみがわら）

その中でも、似たような瓦を使いながら上手く配置し遊歩道を作るといったことは十分考えられると思います。

鎌倉を訪れる際は、国指定史跡永福寺（ヨウフクジ）を見学され遠いのにしえに馳せてはいかがでしょうか。



美里 MS ミムリン



問

身馴川公園の東側土地内、町道路線の廃止について質問します。現在の所有者はどのような影響があるのか。現在の所有者に影響はないのか。また、現在管理者はどのような影響があるのか。質問いたします。町長、答えください。

町長

11番、内田三郎議員の身馴川公園東側土地内、町道路線の廃止についての質問にお答えします。

廃止する町道路線については、YKKAP株式会社が工場の開発を計画している敷地内に位置し、町道路線を含め、敷地一帯を利用したいのことから、町道路線の払下げ申

問

身馴川公園東側土地内、町道路線廃止について

答

ほかに影響がないので、町道路線廃止を行います（町長）

請がありました。この町道路線は、同一地権者が所有する土地内にあり、この路線を廃止してもほかに影響を及ぼす土地の所有者はいないことから、町道路線の廃止についての議案を上程させていただいたところで、ご理解をお願いします。



町道の認定・廃止については、町長の提案に基づき、議会の議決を経なければなりません。

